

啓林館のCSR活動

～持続可能な未来を築く～

わくわく学習教室 (大阪本社)

近隣地域の小学生を対象に、算数・理科・英語教室などを開催。学ぶ楽しさ、面白さを伝える啓林館の地域貢献活動です。これまで130回超の実施を重ね、延べ1500名超の方に体験していただいています。



地域貢献企画

大阪本社・東京支社それぞれに、主に地域の子どもたちを対象とした、啓林館ならではの知的好奇心を育む地域貢献活動を展開しています。

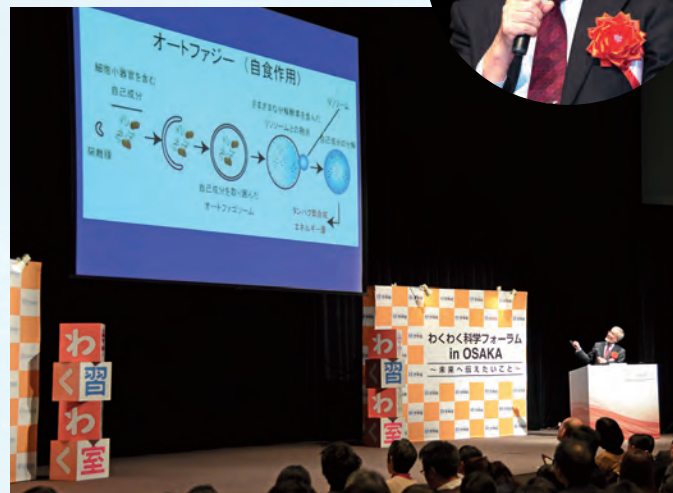
その一例が、2017年12月、ノーベル賞受賞者で弊社理科教科書著者でもある大隅良典先生をお招きして実施した、わくわく学習教室100回記念イベント「わくわく科学フォーラム」。また、東京支社にて開催する親子イベント「サイエンスカフェ」も好評を博しています。

●サイエンスカフェ

2018年は「親子で楽しむ秋祭り」を実施。スーパーサイエンスマジックショーやハンドクラフト体験、ミニ動物園を、近隣の小学生以下の親子の皆さん500名超に楽しんでいただきました。



●わくわく科学フォーラム



JICA サポート

2008～2009年に実施されたJICAのプロジェクト研究（ケニアの初等教育における理科カリキュラム研究）へのかかわりを皮切りに、主にアジア・アフリカの途上国の教育行政担当者や教員の方々が日本で研修を受ける際の、カリキュラム分析や教科書づくりのノウハウを提供しています。「理数は世界共通語である」との考えのもと、理数科教育分野の活動をサポートします。



First of all, I have got very much for the whole day. From the lecture and discussion, I got good understanding about not only the importance of science in life, but also the importance of science in life. I found many new ideas which are very interesting. I would like to understand the use of them in the future. I will try to use them in my research. The second is the opportunity to discuss with the teachers. I found many interesting ideas from the teachers. I will try to use them in my research. There are many more ideas which are very interesting. I will try to use them in my research.

CHIEKO KAWANO, JICA Project
National University of Kenya
September, 2008

Background of the program on
"Improvement of teaching of science
through science study club"



SDGs (エス・ディー・ジーズ) 持続可能な開発目標

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」においてSDGsが採択され、啓林館もその趣旨に賛同して関西SDGsプラットフォームに加盟しています。

SDGsの17の目標のなかでも「質の高い教育をみんなに」という目標は、啓林館にとっても重要なテーマ。教科書・教材の開発や先生方へのバックアップなどを通じて、真摯に取り組んでいます。



これからの社会で役立つ力を養う中高生向け教材「課題研究メソッド」「課題研究メソッド Start Book」でSDGsを紹介しています。



ICTルーム（東京支社）

電子黒板や短焦点プロジェクタ、書画カメラなどを備えた環境を整備。東京メトロ南北線「東大前」駅から徒歩3分のアクセスの良さを生かし、先生方の教育活動や教育研修の場として活用していただいています。



▲授業力をみがく講座

インターンシップ （職場体験・職場見学）

大阪本社では、2013年より中学生以上を対象にインターンシップを受け入れ、編集や校閲などの業務体験の機会を提供しています。また、東京支社ほか各支社でも修学旅行生の班別行動などで職場見学を受け入れ、キャリア教育の推進に協力しています。